



トランザクションアドバイザー >>

[www.asa.in](http://www.asa.in)

# MERGERS & ACQUISITIONS >>

M&A は企業の成長を最大化するための、事業体の売買および合併を指し、単なる合併や買収に限らず、ジョイントベンチャー設立等の戦略的取引をも含みます。M&Aは企業の成長促進および収益性の向上を目的とした、企業発展における非常に有力な手段です。

## M&A 取引における重要な考慮事項:

- 商品の販路拡大
- 新たな市場・地域への参入
- リスクの拡大
- 新規技術へのアクセス
- 新たな資本へのアクセス
- 事業戦略

## 事業売却プロセス

4

週間

初期構想の準備・書面化  
(ノンネームシート, IM)

8 to 12

週間

売却先の選定

8 to 12

週間

交渉/バリュエーション及び関連事項の合意

6 to 8

週間

デューデリジェンス

8 to 12

週間

クロージング活動

## インドにおけるM&A取引の懸念事項:

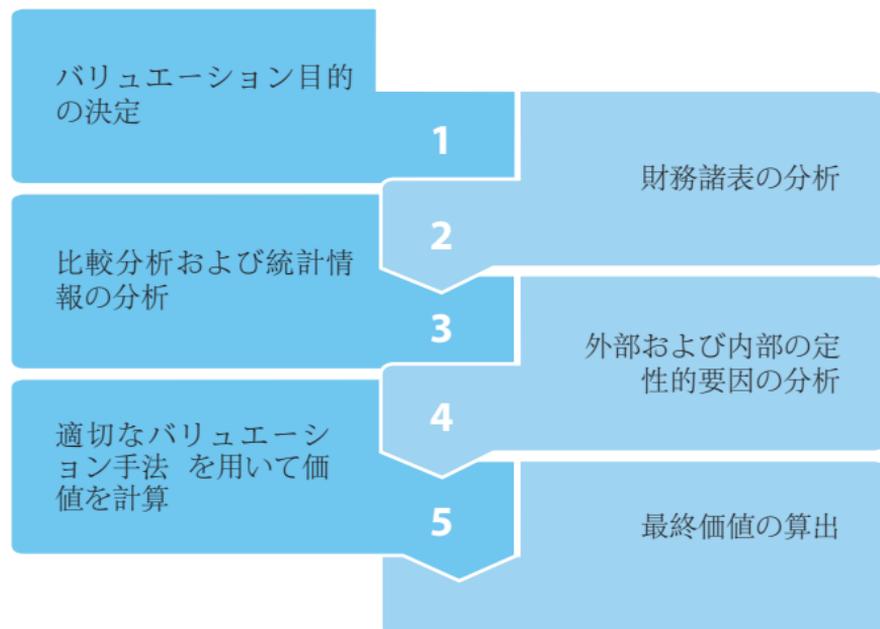
- 想定したバリュエーションの不一致
- Equating the relinquishing of control with being sidelined
- コポレートガバナンスへの見解の相違
- 税務問題
- 文化的相違

# VALUATION >>

バリュエーションとはある時点での事業価値の算出のことで、M&A取引において中心的役割を果たします。

企業の公正な価値を算出するために、簿価純資産法や市場株価法、DCF法など様々なバリュエーション方法が用いられます。

## 通常のバリュエーションプロセス



## 下記目標を達成するための、弊社バリュエーション・サービス

- インド為替管理要件に則ったバリュエーション: インド準備銀行 (RBI)のガイドライン上、企業は株式の発行時または居住者から非居住者への株式の譲渡時(その逆を含む)に株式の価値を割り出す必要があります
- 企業バリュエーション: 企業価値評価はM&Aや従業員ストックオプション、新規株式公開、紛争の解決、事業承継など様々な目的の中で必要となります。

クロスボーダーM&A取引において、交渉に用いられる企業価値評価は、世界的に認められるバリュエーション手法を用いて公正に算出されたものであり、RBIのガイドラインに適合したものでなければなりません。

# DUE DILIGENCE >>

M&Aにおけるデューデリジェンスは法的権利や紛争等に加え、財務及び税務記録に基づいてレビューする事を指します。これはM&A取引に関連する重要事実を確認する点で有効であり、以下の目的において大きな役割を果たします



ASAは財務及び税務デューデリジェンスサービスを提供します。

## デューデリジェンスプロセス:

### I. ディスカッション&レビュー

- 委任内容の決定 - 作業範囲の明確な定義及び合意
- 契約の守秘義務の遵守
- ターゲット先より質問事項及びチェックリストの共有

### II. 現地訪問

- データ所在地へのアクセス
- ターゲット先経営陣とのミーティング
- データ収集&レビュー
- ディスカッション&分析

### III. 報告

- 分析内容のプレゼンテーション
- プライシングサマリー
- 制限事項

### IV. 最終検討

- 報告内容について出資者とディスカッション
- 取引書類の保証および補償の決定支援

## インドターゲット先企業のデューデリジェンスにおける懸念事項:

- 報告された各データの持続可能性
- オフバランス項目 (簿外負債)
- 関連当事者取引
- 内部統制及び報告基準の水準

# M&A TRANSACTION STRUCTURING >>

M&A取引の構造は目的や業務効率により変化します。

コストと税金の最適化

実行速度

規制上および商業上の考慮事項

買収に関する実行パターン:

株式取得

- 全ての資産と負債が引き継がれる為、チェリー・ピッキングは出来ません
- 不測の事態のリスクを買手に付随します。
- 株式評価はRBI証券取引所委員会の価格設定ガイドラインの対象となります（上場企業の場合）
- 取引の実行スピードが比較的早い手法

事業譲渡

- 資産と負債を選択的に取得が可能
- 資産価値の修正・変更
- GSTへの影響、印紙税、各奨励金の継続性等を考慮する必要があります

# ALTERNATIVES TO M&A >>

## A. 資金調達

プライベートエクイティ	ベンチャーキャピタル
投資家らが個人的に組織した集団または企業へ直接投資するファンド	富裕層や、高い成長性を見込めるスタートアップや新規事業に注力して投資するファンド
投資期間は通常5~7年間	こういった形の投資は通常リスクが高く、事業初期段階での投資です

## B. アライアンス/ジョイントベンチャー (JV's)

エクイティ	技術アライアンス
それぞれのリソースを提供	ロイヤリティと引き換えに技術を提供する必要があり、ライセンサーはリスク/報酬を共有しません
リソースには金融資本、技術、市場知識等が含まれる場合があります	長期的な関係を見据えた試験段階として利用できます
不透明な市場への参入において有効	

**New Delhi**

Tel: +91 11 4100 9999

**Ahmedabad**

Tel: +91 79 4891 5409

**Bengaluru**

Tel: +91 80 4151 0751

**Chennai**

Tel: +91 44 4904 8200

**Gurugram**

Tel: +91 124 4333 100

**Hyderabad**

Tel: +91 40 2776 0423

**Kochi**

Tel: +91 484 410 9999

**Mumbai**

Tel: +91 22 4921 4000

**Contact: [info@asa.in](mailto:info@asa.in)**

**National Affiliates**

Chandigarh, Kolkata, Pune and Vishakhapatnam

**International Affiliates**

Algeria, Argentina, Australia, Austria, Belgium, Brazil, Bulgaria, Canada, China, Denmark, Egypt, France, Finland, Germany, Hong Kong, Hungary, Israel, Italy, Japan, Luxembourg, Malaysia, Mexico, Morocco, New Zealand, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, Romania, Saudi Arabia, Singapore, South Africa, Spain, Switzerland, Sweden, Thailand, Tunisia, Turkey, UAE, UK, USA, Vietnam